

県政報告駅前版 平成 28 年 5 月号
千葉県議会議員

小池まさあき

事務所 成田市東町 155-3 TEL 0476-22-0688 FAX 0476-36-8538
E-mail koike@ngy.3web.ne.jp



熊本地震 千葉県も DMAT、DPAT をはじめ被災地支援を実施しました

4 月 14 日(木)の夜に発生した熊本地震から間もなく 1 か月半となります。

熊本・大分両県を中心に人的にも物的にも甚大な被害をもたらしました。そして現在も避難生活を強いられている方々が多くいらっしゃいます。ここにお亡くなりになった方に対して衷心よりご冥福をお祈り申し上げると共に、被災された方々に対してお見舞い申し上げます。

狭い国土の日本ではありますが、各地において地震をはじめ様々な災害が想定される中で、自治体間相互の救援体制の構築や支援物資の提供体制が常に求められています。

そして今回の熊本地震に際しても全国、また海外からの多くの支援が寄せられましたが、千葉県においても積極的な支援を実施しました。県民の方々へのご理解もいただくために以下その概要をお知らせします。

担当部局	支援の種類	活動内容	支援数量
総務部	県職員の派遣	熊本県南阿蘇村での災害対策本部支援、村役場業務支援、避難所運営等	5班体制24名
		熊本県益城町での避難所運営等	5班体制15名
防災危機管理部	物資の提供	応急支援物資の提供	ブルーシート1万8千枚、簡易トイレ750基
	避難先の提供	一時避難先住宅の提供	公営住宅144戸、公務員住宅210戸、公社住宅33戸
	見舞金	見舞金を贈呈	100万円
健康福祉部	医師派遣	DMAT(災害派遣医療チーム)による活動	1隊
		DPAT(災害派遣精神医療チーム)による活動	8隊体制26名
	保健師派遣	保健師による被災者支援	13班 <u>継続活動中</u>
県土整備部	技術者派遣	被災建築物応急危険度判定士による被災建築物の判定	44名
		被災宅地危険度判定士による被災宅地の判定	36名
水道局	技術者派遣	漏水調査	職員8名、業者11名
警察本部	警察官の派遣	広域緊急援助隊交通部隊	警察官18名
県議会	見舞金	見舞金を贈呈	100万円

組み体操の調査結果 県内 7 自治体で中止を決定

組み体操による事故や「けが」が多発し、その実施について議論が起こり学校によっては中止を決定するなどその対応が問われています。これに対して県教育庁では、県内の各学校を調査しました。

区分	骨折	脱臼	内臓や目の損傷	歯の損傷	その他
県全体	112	2	1	5	312
小学校	79	0	1	5	229
中学校	33	2	0	0	83
高等学校	0	0	0	0	0

小池まさあきは、学校現場において教員の指導力が追い付かないままに達成度を追求し難易度を高めた結果、事故や怪我の発生が増加したものと考えています。そして、組み体操を否定するのではなく、各学齢に応じた基準作りが必要であると考えています。尚、平成 28 年度は、野田市、流山市、柏市、我孫子市、鎌ヶ谷市、白子町、御宿町の 7 自治体で既に中止を決定しています。

空き家対策議員連盟発足へ 役員として活動を始めます！

社会的な問題となっている「空き家」。国においても「空家等対策の推進に関する特別措置法」（平成 26 年公布）を成立させ、その取り組みの強化に向けた動きが始まっています。

しかしながら、実効性のある取り組みは未だ進んでいないのが現状であるため、県議会内に「空き家対策推進議員連盟」を発足させることとなり、小池まさあきも役員として活動を展開していくこととなりました。

千葉県内の各市町村や地域それぞれに問題認識が異なる空き家問題ですが、今後も続く少子高齢化と世帯構成人数の減少などから更に大きな問題となることを予想し、県としてはその役割を果たすべきと考えていますので、議員連盟の運営に積極的に関わりながら政策の立案に寄与して参る所存です。

アクアラインマラソン 2 回目のフルマラソンに挑戦

10 月 23 日（日）開催予定の「ちばアクアラインマラソン 2016」の申し込みが 4 月 26 日に締め切られました。

このマラソンは、海の上の自動車専用道路であるアクアラインを

走るといふ他に例のない大会でもあるため過去 2 回も多数の応募がありましたが、今年も定員を大幅に上回り全国から多数の応募をいただきました。申し込み状況をみると、第 2 回大会の前回から加えたハーフマラソンが人気のようです。

そして、小池まさあきも 2014 年大会に続いて 2 回目となるフルマラソンに挑戦し、前回よりも早いタイムでの完走を目指して秋風が吹くアクアラインを走り抜けます！

	全体	マラソン	ハーフ
定員	17,000人	12,000人	5,000人
申込者数	31,461人	17,899人	13,562人

国際医療福祉大学 2 学部 5 学科が開学 医学部へ県は 35 億の支援

公津の杜駅前にいよいよ国際医療福祉大学が開学し、2 学部 5 学科（看護学部看護学科、保健医療学部理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科）に初年度となる今年は合計 369 人が入学しました。

看護師をはじめとして、医療人材が他の都道府県と比較しても全国低位である千葉県としてもこの大学の開学に期待を寄せています。

そして来年 4 月には 1979 年以来 38 年ぶりに医学部が新設され、また一つ成田市の新たな顔が生まれます。この医学部の建設に対して県は、その支援について継続的に協議してきましたが、地域医療への貢献を期待して最終的に大学側に 35 億円を拠出することを決定しました。また、平成 32 年には、畑ヶ田地区に 600 床の附属病院が開院する予定で計画が進められ、空港周辺地域にも大きなインパクトが与えられると期待しています。

私としても国家戦略特区の趣旨にのっとり、成田市で国の成長戦略である医療分野の産業が集積し、世界的視野での施策が展開されることを大いに期待するところであり、成田市はもとより県内の医療環境が充実することを望むものです。

ごあいさつ

平成 28 年度がスタートし早くも 2 カ月になろうとしています。そして今年は 7 月の参議院議員選挙の関係で、6 月定例議会の開会が早まり、5 月 27 日に議会招集日を迎えることとなりました。議会の場では議席を頂いている責任をしっかりと果たすように臨んでまいります。

先月は熊本地震の関係で駅頭活動を控えさせていただきましたが、今後とも引き続き市民の皆様への情報提供と私の政策や考え方をしっかりとお知らせするように努め活動して参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

千葉県議会議員 小池 正 昭

小池まさあきの活動ブログ 毎日更新中

小池まさあき

検索

Facebook と Twitter でも情報発信中！ SNS で小池まさあきと交流してみませんか！